

## 建築学科

## 設計計画 3

対象	4年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	丸山尚子、小林猛、根本毅、小田島佑、佐藤光則	実務経験	有	職種	建築設計						

## 授業概要

実践的な課題を通して、総合的に建築の計画、設計手法について学習する。

## 到達目標

この設計演習では都市的な視点を持ち、中心市街地の活性化を課題として、敷地調査から課題発見・問題解決を各自が設定し取り組む。まずは敷地調査からはじめ、都市計画的視点から行政が発表している計画等を参照する。さらに地域性（敷地や場所が有する固有の特徴等）、公共性（公開性、利用、福祉等）をいかに設計に組み込むかという事も主要なテーマとなる。施設がどうあるべきか自分の考えを持つこと、その上で核となる施設の

## 授業方法

敷地選定は慣れ親しんだ八王子市内の指定エリア（JR八王子駅北口付近）とする。その地域の特性について担当教員とディスカッションを行い、計画案を明確にする。土地に合わせた計画案を各自で作成しエスキースチェックを担当教官に受けること。エスキース案がまとまったところで中間発表を行う。講評などを反映し計画案をまとめること。その後作図を行い提出後発表会を行う。

## 成績評価方法

授業態度、平常点、期末テストなどを総合的に判断する。

## 履修上の注意

授業には集中して取り組み、担当教員とのエスキスを通して各回進捗状況を把握すること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者には成績をつけることができない。授業中の私語は厳に慎み、授業に関係ないものはカバン等の中にしまうこと。日本工学院授業心得(学生用)を守ること。

## 教科書教材

## 授業配布資料

回数	授業計画
第1回	オリエンテーション
第2回	敷地調査、エスキース1
第3回	第一課題講評会

第 4 回	第二課題発表
第 5 回	エスキース 2
第 6 回	エスキース 3
第 7 回	エスキース 4
第 8 回	第二課題講評会
第 9 回	第三課題発表
第 10 回	エスキース 7
第 11 回	エスキース 8
第 12 回	エスキース 9
第 13 回	エスキース 10
第 14 回	提出・ポートフォリオ
第 15 回	発表・講評会